

「テレビのデジタル化工事」を装った悪質商法にご注意！

地上デジタル放送対応のアンテナ交換などを口実にした詐欺が発生しています。これは、地上デジタル放送を受信するための工事費などを一方的に銀行口座に振り込ませようとするものです。また、突然工事業者を装って、アンテナなどの部品交換を行ったり、法外な工事代金を請求されることもあるようです。

このような不審な営業や請求を受けたときは、すぐには支払わず、警察や市政情報課市民相談担当にご連絡ください。

問 市政情報課市民相談・消費生活相談室
☎ 23-9125 21-7321

地上デジタル放送を見る方法

デジタル受信機器を用意しましょう



デジタルチューナー内蔵テレビ
(液晶テレビ・プラズマテレビ)

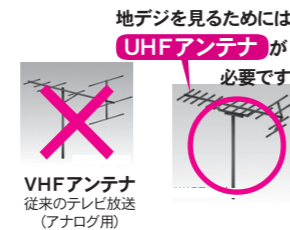


アナログテレビ

デジタルチューナー、またはデジタルチューナー内蔵録画機

従来のアナログテレビでも、デジタルチューナー、またはデジタルチューナー内蔵録画機を取り付ければ視聴できます。ただし、受信機によって画質は異なります。

アンテナを確認しましょう



VHFアンテナ
従来のテレビ放送
(アナログ用)

地デジを見るためにはUHFアンテナが必要です

地デジ受信のイメージ



地上デジタル放送対応UHFアンテナ



デジタルチューナー内蔵テレビ または デジタルチューナー内蔵録画機

※地上デジタル放送は、現在アナログ放送で使っているUHFアンテナでも通常はそのまま受信できますが、調整や交換が必要な場合もあります。

※詳しくはお近くの、電気店、工事店などにご相談ください。



困 ったら相談！
ご不明な点は関係機関にお問い合わせください。

総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター

☎ 0570-07-0101
ホームページ <http://www.soumu.go.jp/>
受付時間 平日9時～21時
土・日・祝日9時～18時

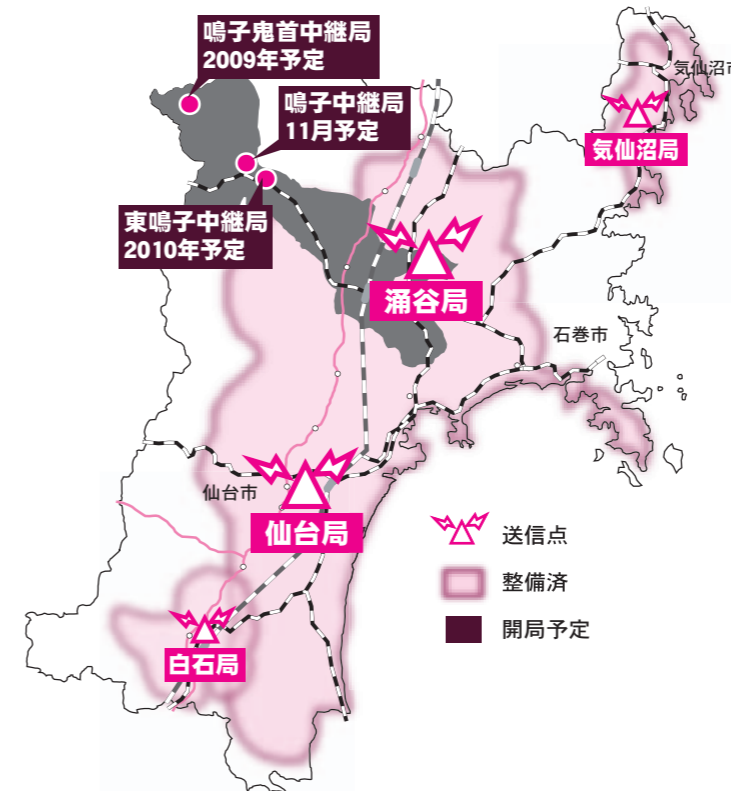
市役所市政情報課情報システム係
☎ 23-5091

そろそろ「地デジ」の準備しませんか？

2011年7月24日までに現在のアナログ放送は終了します。
それまでに地上デジタル放送受信の準備をしないと、
テレビが視聴できなくなります。



地上デジタルマーク
地上デジタル放送に対応しているかどうかは、このマークを目印にしてください。



現在、大崎市では、仙台局と涌谷中継局からの電波を受信し、鳴子温泉地域を除いては既に地上デジタル放送の視聴が可能です。
また、十一月に鳴子中継局が開局することにより、市内の多くの地域で地上デジタル放送が視聴可能になります。

- Q 地上デジタル放送(地デジ)はいつから見られるのですか？
A 現在、大崎市では、仙台局と涌谷中継局からの電波を受信し、鳴子温泉地域を除いては既に地上デジタル放送の視聴が可能です。
- Q 地上デジタル放送(地デジ)って何？
A 現在のテレビ放送は衛星放送と地上放送に分類されます。テレビ塔など地上に電波塔を作ったところから電波を出して放送しているものを「地上系の放送」と呼んでいます。地上デジタル放送とは、地上系のテレビ放送をデジタル方式を用いて放送するもので、従来のアナログ方式と比べて、より高品質な映像と音声を受信することができる新たな放送です。

- Q アンテナはどうなりますか？
A 地上デジタル放送はUHFの電波を使って放送されるため、現在使用しているUHFアンテナがそのまま使える場合があります。現在使用しているアンテナが使えるかどうか、また、地域によって、アンテナの方向調整やどのようなUHFアンテナが受信環境に適しているかは、お近くの電器店・家電量販店などに相談ください。
- Q 共同アンテナで受信している場合はどうなりますか？
A デジタルチューナー内蔵テレビやデジタルチューナーなどを買う前に、共同アンテナが地上デジタル放送を受信できるかどうかを確認してください。その上で、共同アンテナ等の改修工事が必要な場合は、施設の管理者(大家さん等)に相談して、改修工事のための対応を協議してください。
- Q 今回のテレビで地上デジタル放送(地デジ)を見ることはできますか？
A 現在使用しているアナログテレビをそのままお使いになる場合は、「デジタルチューナー」を買い足す必要があります。チューナーによっては一部のデジタル機器が使用できなかったり、お使いのテレビの機種によって、ハイビジョン放送をお楽しみいただけません場合があります。テレビを新しく買い換える場合は、「地上デジタル放送対応型テレビ」と指定して買います。さまざまな種類のテレビが販売されていますが、地上デジタルチューナー内蔵のテレビには、地上デジタルマークが付いています。 ※九ページ「地上デジタル放送を見る方法」参照

市長コラム 天・地・人 いよいよDCスタート!!



いよいよ待ちに待った「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」がスタートします。DCはJR各社と地元観光協会関係者や自治体が一丸となって創り上げる大型観光キャンペーンで、本県では初の取り組みです。

「宝の都(くに)・大崎」豊かな観光資源に恵まれている本市は、県内でいち早く、そして唯一専任体制DC局を設置、外部から専門家も登用し、各地域ごとの実行委員会も機動して、いよいよDC本番です。

国では、DCスタートに呼応するかのよう、十月一日から「観光庁」を発足させ、観光立国の実現を加速させます。

観光は、人々が「訪れた」「働きたい」「住みたい」と感じる「光が輝く」まちを創造するための重要なキーワードです。「宝の都(くに)・大崎」観光立市を目指して邁進してまいります！

大崎市長 伊藤 康志